



日本歯科衛生学会第3回学術大会 食といのちを支える 歯科衛生の創造



平成20年9月6日(土)～7日(日)・鶴見大学記念館

神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3



9/6

9月6日(土)
9:30～17:00

- 口演発表
- ポスター発表
- シンポジウム

シンポジウム

高齢者の生活とQOLを重視した在宅医療を目指して

基調講演 歯科における在宅医療の問題点

鶴見大学歯学部教授(高齢者歯科学講座) 森戸 光彦

講演1 訪問歯科衛生指導の現場から

尾形歯科医院 歯科衛生士 尾形由美子

講演2 訪問看護の現場から

聖路加国際病院 訪問看護ステーション 所長 押川真喜子

講演3 訪問歯科衛生士を支える多職種連携

日本歯科大学 准教授
附属病院 口腔介護・リハビリテーションセンター長 菊谷 武

9/7

9月7日(日)
9:30～15:00

- 口演発表
- ポスター発表
- 教育講演
- 市民フォーラム

教育講演

摂食・嚥下リハビリテーションの考え方と 歯科衛生士への期待

日本摂食・嚥下リハビリテーション学会理事長
藤田保健衛生大学医学部教授 才藤 栄一

市民フォーラム

大人の食育～食と日本人の知恵～

東京農業大学教授 小泉 武夫